

## 夏のイベントに向けて練習を！

### ●大変だからこそ、達成感があるのでしょうか！

「夏炉冬扇」を毎日のように配信させていただいて、さまざまな方からご連絡を頂戴します。頻繁にメールをいただく方もいれば、定期的に月1度くらいの返信をいただく方、半年に1回の方、数年ぶりにメールをいただいて無事を確認できた方とさまざまですが、元来が備忘録で始めた「夏炉冬扇」ですので、迷惑メールとして拒否されないだけでも有り難いことであって、返信をいただけることはこのうえない喜びであります。普段の「夏炉冬扇」が100名強の方々に、浦高関係の話題ではさらに300名近くの浦高関係者の皆さんに駄文を送信させていただいております。まあ、気力と体力が続く限り、自分の感性を磨きながら綴ってまいりたいと想います。さて、今朝の話題は、月に何度かメールを頂戴する春日部カヌー協会の尾谷英一さんからです。◇ ◇

### ◆クラブ日誌 | 野田関宿カヌークラブ

おはようございます、6月20日カヌー体験会に市の職員さん6名(子供1名)でお世話になりました。

<https://sekiyadocc.wordpress.com/blog/>

◇ ◇

### ◆クラブ関係者体験カヌー 20210620

緊急事態宣言最終日であるため一般募集はせず、クラブ関係者だけの体験カヌーを行いました。当日は朝から雨空で、スタート時はようやく曇りになり、その分熱中症の心配はありませんでした。参加者14名他スタッフ、増水で分流地点までの上りは皆さん苦労されていましたが、その分、下りの快適さを味わってもらえたかな。次回はのんびりと川下りをしましょうか。



◇ ◇ 写真を見る限りでは、尾谷さんたちが普段活動されていらっしゃる古利根川とは異なり、川幅も広く流量も早く大きく見えますね。野田関宿カヌークラブの皆さんが活動されていらっしゃるのは江戸川でしょうか。クラブの活動写真を拝見すると分流水門などが見られるので江戸川かと推察しますが、早い流れだったと思いますのでパドリングは大変だったでしょうね。皆様、お疲れ様でした。

